

トビタテ！留学JAPAN日本代表への道

初めに



- ホームページ「DOCUMENT」「必要資料」に掲載の「募集要項」を確認
- 応募したい場合は、初めに在籍大学等の留学生担当部署等で応募の意思があることを伝え、申請書類の提出期限・提出方法等を確認。



在籍大学等で相談・確認

あなたは、

日本国籍を有している又は日本への永住が許可されている。

平成28年4月1日に、30歳以下であり、日本の大学生、大学院生、短期大学生、高等専門学校3年生以上、専修学校（専門課程）生である。

(独)日本学生支援機構の第二種奨学金の家計基準を満たしている。

※今回より上記家計基準を超えた学生も支援予定人数全体の1割を上限に支援します。

在籍大学等に家計の所得がわかる最新(平成26年分)の必要書類(源泉徴収票、確定申告書等)を提出



あなたの留学計画は、



募集要項p4 「5. 支援の対象(2)留学計画の申請要件」

平成28年4月1日から平成28年10月31日までの間に諸外国において留学が開始される予定となっている。

留学開始日は海外に渡航した日ではなく、授業や実習の開始日など実際に留学の内容が始まった日のことです。(終了日も同じ考え方です。)

留学期間は28日以上で、2年以内である。(3か月以上推奨)

今回より3か月以上推奨ではなく28日以上であれば短期の留学計画でも支援する「海外初チャレンジ応援枠」を設けます。希望者は、応募様式の「海外初チャレンジ応援枠」にチェック！
※応援枠にチェック頂いた方の選考は、枠内のみで選考を行い支援予定人数全体の1割を支援予定です。

留学先の受入機関が存在している。

留学計画に実践活動が含まれている。

実践活動の受入機関名に関しては、応募時の記入は任意です。

※1か所目が実践活動の場合は、要記入。

在籍大学等が計画内容を学修活動と認めている。



在籍大学等で相談・確認

あなたの留学計画の内容は、



募集要項 p2~3 「5. 支援の対象(1)支援の対象とする留学の内容(申請コース)」
募集要項 別紙1「申請コース別申請対象の詳細」

下記分野は「在籍する分野」ではなく「留学計画の分野」を選択してください。

理系分野、複合・融合系分野

理系分野、複合・融合系分野における学修、研究やインターンシップ、フィールドワーク等の実践活動を行い、特に、環境・エネルギー分野、ライフサイエンス分野、情報通信技術分野、農林水産分野、ものづくり分野において新産業創出につながるような取組や実践活動を行い産業界を中心に活躍する意欲のある学生の留学。



理系、複合・融合系人材 コース

※新興国、世界トップレベル大学等で理系分野、複合・融合系分野における学習等を行う場合はこのコースで申請

人文・社会科学系分野

今後成長が期待される新興国において、

❗ **現地語(英語以外)の習得、異文化理解等**の学修、研究やインターンシップ、フィールドワーク、ボランティア等の実践活動を行い産業界を中心に活躍する意欲のある学生の留学。



新興国コース

人文・社会科学系分野

世界大学ランキングで上位100位以内に位置する等、諸外国におけるトップレベルの大学や研究所等において学修、研究やインターンシップ、フィールドワーク等の実践活動を行い産業界を中心に活躍する意欲のある学生の留学。



「大学の場合には、通常の講義(語学は除く)に出席し、単位が修得できる学生を対象」を追加しました。



世界トップレベル大学等コース

全分野

各々の分野や活動において、今後活躍が期待できる人材の留学。

※活躍の分野が多様になるよう、審査の上、活動分野のバランスを調整します。

[想定される人材例]

- ・スポーツ、芸術、政治、行政、教育、研究、医療、メディア、観光、ファッション、日本文化(古典芸能、和食等)等の多様な分野で活躍が期待される人材
- ・起業や国際協力等を目指して活動している人材
- ・復興支援活動をしている人材



多様性人材コース

地域人材コース

に関しては、募集要項p4をご確認ください。

申請書類を作成・準備

- ホームページ「APPLICATION」から「留学計画書」(様式1)をダウンロードし作成



募集要項p4~5

「6. 派遣留学生の選考における審査の観点」を参考にして作成してみよう!

- 自由記述申請書及び受入機関からの受入れ許可証等、計画の実現性を証明できる文書等の写しを提出。


※PDF形式・合計2MB以内で提出してください。
計画の実現性を証明できる書類は、ある方のみ提出してください。

申請書類を在籍大学等へ提出

記入漏れや不備等がないか確認

在籍大学等の指定する提出方法に基づいて申請書類を提出

★在籍大学等を通じて申請されるので、申請書類の取りまとめ方法も確認しておこう！

●ホームページ「DOCUMENT」「必要資料」に掲載の  「申請の手引き」を確認

※フォントは11ポイント以上で作成

→電子媒体1(容量:2MB以内):留学計画書(写真付)

Excelデータ提出

→電子媒体2(容量:2MB以内):自由記述申請書及び受入機関からの受入れ許可証等、計画の実現性を証明できる文書等の写し

PDFデータ提出

(A4 タテ 2枚以内)

PDFデータ提出

→電子媒体3(容量:2MB以内):電子媒体1+電子媒体2

在籍大学等が設定した
提出期限まで(要確認)

応募学生 → 在籍大学等に
申請データを提出

平成27年10月30日(金)
12時まで

在籍大学等 → レジエンダ・コーポレーションに
申請書類・データを提出

選考へ

書面審査(平成27年11月~12月)

→在籍大学等を通じて12月下旬に
結果を通知予定

面接審査(平成28年1月16日、17日)

書面審査の合格者を選考
→在籍大学等を通じて結果を通知予定

平成28年2月上旬 採用学生の決定！

平成28年3月or6月
事前研修(1泊2日)に参加



トビタテ!
留学JAPAN

その経験が、未来の自信。

トビタテ！！